令和３年度がん相談機能向上アンケート調査結果(概要)

　熊本県では、がん患者様及びそのご家族様の療養生活の維持向上に向けた取り組みの充実のためアンケート調査を実施しました。

１　調査の概要

1. 目的

熊本県内のがん相談機能の現状を把握するとともに、課題・ニーズを把握し、今後増加が見込まれる、がん患者及び家族に対する、適正ながん情報、相談の場の提供が行われ、療養生活の質の維持向上を図る施策の検討を行う目的で実施する。

1. 対象
2. 熊本県がん診療連携拠点病院内医療従事者

（医師、医師以外の医療従事者）約400名程度

1. 熊本県内の医療機関

（病院・診療所、病院１９０機関、１０９８診療所）１２９１医療機関

1. 一般（がん診療連携拠点病院の患者及び家族）

 　 約400名程度

1. 期間

１ヶ月間（令和３年６月１日～令和３年６月３０日）

1. 調査方法

記述は質問項目別に選択及び自由記載方式のアンケートを実施。

1. がん診療連携拠点病院内医療従事者には、がん相談支援センターより配布してもらう。
2. 県内の医療機関には郵送で依頼、書面で内容等を理解し同意を頂けた施設のみ協力してもらう。
3. がん診療連携拠点病院に来院または入院している方に対しては、がん専門相談員が資料１を使い、アンケートの目的を説明し、協力を得られた場合、無記名で回答し投函してもらう。市民公開講座来場者には、来場時に依頼書を同封したアンケートを配布し、無記名で回答し投函してもらう。

　　　回収したアンケート解答用紙はがん相談員サポートセンターで回収後、

委託業者が集計

(５)　アンケート内容

がん相談等に関する現状把握、課題・ニーズの把握

２　調査結果の概要

【拠点病院内医療従事者向け】

●回答者の環境：回答率９２.８％（対象20医療機関４００名／回答者３７１名）

・職種は医師が２３.５％、看護師が４６.９％、その他が２９.４％

・回答者の９３.５％ががん患者と接する機会がある。

●主な結果　※（）内の数値は、前回（H３０）調査時の数値。

**・がん相談支援センターの認知度は、８７.３％（８８.８%）で、前回から、１.５％減少している。**

・業務内容の認知度は、６０.９％（5９.６%）とほぼ変わらなかったが、連携の経験は4７.７％（４１.２%）で６.５％増加している。

・がん相談支援センターに求めるものは、①経済的支援について、②家族との関わり、③緩和ケアの順であり、「経済的支援について」が、前回同様最も多かった。

・がんサロンの認知度は9５.７％（9４.９％）、ピアサポートを必要と思う人は8６.３％（８８.8％）であり、前回から大きな変化は見られなかった。

【県内の医療機関向け】

●回答者の環境：回答率４０.８％（対象１２９１医療機関／回答５２７機関）

・職種は医師が６８.３％、看護師が１９.０％、その他が１１.２％

・回答者の８８.２％が、がん患者と接する機会がある。

●主な結果　※（）内の数値は、前回（H３０）調査時の数値。

・がん相談支援センターの認知度は、７１.２％（５６.５％）で、前回から１４.７％増加している。

・業務内容の認知度は ４３.３％（３３.１％）で１０.２％増加、連携の経験は８.３％（６.１％）で２.２％増加している。

・がん相談支援センターに求めるものは、①緩和ケア②療養生活の過ごし方③家族との関わりの順であり、前回４位の「緩和ケア」と６位の「療養生活の過ごし方」が上昇した。

・がんサロンの認知度は７３.２％（６５.２％）、ピアサポートを必要と思う人は７０.４％(６４.５％)とともに上昇した。

【一般向け】

●回答者の環境：回答率５４.０％（対象　拠点病院の患者・家族４００名）

・回答者は５０代～７０代が多く、５２.８％が女性。９１.４％の回答者が、がん患者・がん患者の家族。

●主な結果　※（）内の数値は、前回（H３０）調査時の数値。

・がん相談支援センターの認知度は、５６.０％（５９.７％）で前回から３.７％減少している。

・いつ頃知ったかは、告知時が１５.７％（１５.０％）治療中が５９.５％（５０.０％）、であり、告知～治療中の間が７５.２％（６５.０％）と１２.２％増加している。

・利用したことがあるのは１９.９％（２８.９％）であり、前回のから９.０％減少している。

・がん相談支援センターで利用したいサービスは①がんの検査・治療・副作用②療養生活の過ごし方③緩和ケアについての順であった。

・がん相談窓口の情報提供があったのは５２.８％（４６.３％）であり、前回のから６.５％増加している。

・がん相談窓口の情報提供者のうち医師は３０.０％（３０.２％）、看護師が５０.８％（５０.０％）と前回とほぼ同じである。

・がんサロンの認知度は５４.７％ (６５.７％)、参加者は２.８％(２７.９％)と大きく減少している。

・おしゃべり相談室の認知度は ２８.２％(２３.４％)と４.８％増加しているが、利用したことがあるのは ２.３％(６.５％)と４.２％減少している。